

宗像国際育成プログラムとは？

1 概要

市では、「教育のまち むなかた」のスローガンのもと、グローバル化に対応し世界を舞台に幅広く活躍できる人材の育成を目的に、平成24年4月に「宗像市グローバル人材育成プラン」を策定し、事業を展開している。

7年目となる今期は、以下2点について実施する

- ①各分野で活躍する優秀な講師（宗像国際環境100人会議メンバー）を招いて、特に実績のある講師を学校・学園に派遣し、講義・演習を行う『宗像国際育成プログラム【出前講座版】』
- ②宗像国際環境100人会議の開催に合わせ、公募で集まった中学生を対象に宿泊研修を実施、その他にも体験型プログラムを行う

2 目的

第2期宗像市グローバル人材育成プランに基づき、世界の第一線で活躍する様々な分野の講師陣による特別講義を通して、多様な文化、価値観を受容し、国際的な視野を持った豊かな人材の育成を図る。

3 対象

- ①宗像市立学校1～9年生
 - ②市内在住の中学生（育成プログラムOBOGは、オブザーバーで参加可）
- 募集は、30名程度とする

上記内容を前提として…。

今年度、①のとおり、講師を学校へ派遣する事業形態を予定しており、4月には河東中学校で、アン・クレシーニさんの出前講座が予定されていたが、新型コロナウイルスの影響により実施中止となりました。

この中止によって、（昨年度も本プログラムで講師をつとめた、かつ宗像応援大使である）アン・クレシーニさんにSNSを活用した講義をお願いし、動画配信をスタートしました。

今年度宗像国際環境100人会議においても、Web配信を活用した実施形態を考えている（←赤田係長から聞きました！）ため、その導入としても行っております。